



図書館だより

問 町立図書館 ☎889-6400

開館時間/10:00~19:00 (土日17:00まで)
休館日/毎週火曜日、第4木曜日、祝日

6月 受入予定図書 都合により受入れが遅れる場合があります (詳しくは図書館まで)

- ★ はやくおきなぎやたいへんだ! / サトシ
- ★ なーでなで なでてさずってゆびあそぶつく / かしわらあきお
- ★ 謎解きの国の旅 / 芹沢仁菜
- ★ やんばるの森の12のおはなし / おおしろあいか
- ★ シリアの家族 / 小松由佳
- ★ 晴れの日の木馬たち / 原田マハ
- ★ 母にさよならを言えなくて / 多摩凛
- ★ 杏のとことこパリ子連れ旅 / 杏

ホームページは
こちらから

いつでも、
どこでも読める
電子図書館

申し込みは
こちらから

絵本の読み聞かせのお知らせ

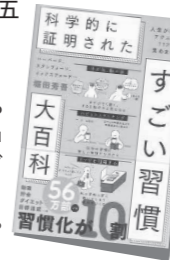


☆毎月第2日曜日と第3木曜日に絵本の読み聞かせ(11:00~)をしています。ぜひご参加ください。詳しくは町立図書館へお問合せください。

『すごい習慣大百科』

著：堀田秀五

新しい行動をはじめるのが億劫だったり、続かなくなるのは、意志の弱さではなく、脳の「初期設定」。気合いや精神論は一切ナシ。代わりに、世界中の心理学、行動経済学、脳科学などの研究をベースに、「もっとラクに、もっと自然に、習慣化できる方法」を紹介。



図書館
ピックアップ

文化芸術大使 下里豪志さんの コラムスタート

皆様 Bonjour(フランス語でこんにちは)！

この度、南風原町文化芸術大使に就任いたしましたピアノストの下里豪志です。これから町内でのイベントに加えて、「会場には都合がつかず行けない」「毎日仕事や家事でいそがしい」「そんな方にも少しの時間、心の窓から鮮やかな景色を見てもらおうとコラムを書かせていただくことになりました。ワクワクドキドキしています。

今回は初めての投稿なので、自史を少し！

・南風原町立北丘小学校に入学。(当時、第一次シール交換が流行、名札の裏にシールを貼っていました！)
・2年生の夏休みに引越したた

め南風原町立翔南小学校に転校。(ここでの生活が自分の今を形成しているなどと思えるのびのび過ぎた毎日)

・南風原町立南星中学校に入学。「早く帰りたい」と言いながら登校するのに友達大好きなのでほぼ無遅刻無欠席。(中3で沖縄県勢初の高円宮杯英語弁論大会全国優勝。その時期多忙すぎたため翌週体調不良で初めての早退。この日私に元気をくれた曲は矢島美容室のニホンノミカタ)

・沖縄県立開邦高等学校芸術科音楽コースに進学。(コンクールとレッスンを受けて毎月東京へ行くため那覇空港がまるでセカンドハウス)

・上野学園大学演奏家コースに特待生として入学。(特待生は毎年試験での更新だったため巨額の学費をかけた命懸けの演奏。あの時は



ど怖い本番はありません。最後の3年生の試験合格通知が届いた時の安堵は忘れられません)

・大学を首席で卒業。夢だった東京都内音楽大学各代表が集う宮内庁で行われた「皇居内桃華楽堂御前演奏」の舞台に立つ。(事前に入退場からお辞儀の仕方までリハサルがあり、前髪を触らないなどご指摘を受けるものの、本番は人生で一番満足の出来となる)

その後、ヨーロッパへ渡りイタリア6年、フランス2年、約8年間の音楽留学。2025年8月より約12年ぶりの沖縄ライフ！

これからコラムに綴りたいのはヨーロッパの様子などです。世界の旅動画を観るのも良いけれど、私の言葉を受け取った皆さんがそれぞれの心のキャンバスで想像を膨らませて、美しい景色を見ていたきたい。これからお付き合いのほどよろしくお願いたします！

はえばるエコセンターだより

町内在住の方優先で、エコを身近に感じられる体験を毎月開催しています。お申し込みはエコセンターへ来所、または電話にてご予約ください。※各講座の詳しい持ち物・注意事項は予約の際にお伝えします。

問 はえばるエコセンター ☎889-4425 (平日9:00~17:00)

モンスターチャーム作り

ペットボトルキャップをリメイクしてチャームを作ります。

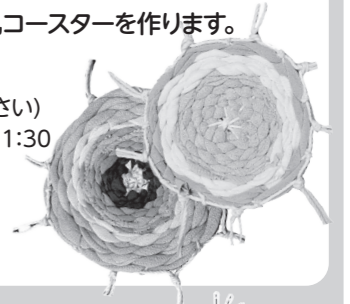
【持ち物】ペットボトルのキャップ(ない人は予約時に教えてください)
【日時】6月15日(月) 10:00~11:30
【場所】はえばるエコセンター
【材料費】100円
【定員】4人



まん丸さきおりコースター

Tシャツをリメイクしたまん丸コースターを作ります。

【持ち物】リメイクするTシャツ(ない人は予約時に教えてください)
【日時】6月29日(月)10:00~11:30
【場所】はえばるエコセンター
【料金】無料
【定員】4人



制服・学用品のリユース

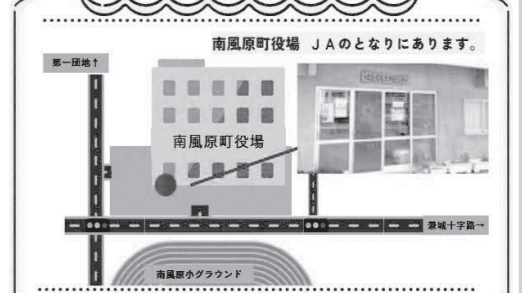
町内の学生のためのリユース活動を行っています。寄附して頂いた制服や学用品は、南風原町の学生に無料で提供しています。

- ▶小学校の体育着、式服、学用品
- ▶中学校の制服、ジャージ、体育着



【もらいたい方】以下を確認してエコセンターにお問合せまたは直接お越しください。
①サイズ
②使用する生徒の身分証
【寄附して下さる方へ】衣類は洗濯後シワのない状態での寄附をお願いします。リユースできない状態の物はお返しする場合があります。
【場所】はえばるエコセンター
【料金】無料

はえばるエコセンター



文化の泉 宝物

No.77

問 文化センター
☎88997399

ひとりひとり 異なる体験

沖縄戦から今年で81年になります。6月は慰霊の日があり、沖縄戦について考える機会が増えるのではないのでしょうか。ここでは、字神里出身の男性(当時14歳の体験)を紹介します。

1945年4月初旬、区長から「玉城方面へ避難しなさい」という命令を受け、(現在の南城市)船越へ避難しました。しかし、船越があまりに静かだったこと、そして生活するのに不便だったことから2、3日後に神里に戻りました。

5月27日、米軍の攻撃が激しくなり、神里も危なくなりました。避難する際は、昼間は米軍の攻撃が激しく危険だったため、夜間に移動したそうです。

神里から(現在の八重瀬町)志多伯へ移動し、そこで神里に駐屯していた日本軍の壕に泊らせてもらいました。

その後、八重瀬岳をこえて(現在の糸満市)真栄平に移動し、5月28日から6月17日ごろまでの間、他の家族と一緒にお墓の中に隠れて暮らしました。避難したころは静かでしたが、しばらくすると、斬り込み(米軍の陣地に奇襲をかけること)に行く兵士を見たり、砲撃を受